

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】 特開 2006-280992(P2006-280992A)
 【公開日】 平成 18 年 10 月 19 日 (2006.10.19)
 【年通号数】 公開・登録公報 2006-041
 【出願番号】 特願 2006-206291(P2006-206291)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】 平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入賞領域に遊技球が入賞すると、所定個の賞球が遊技者に払い出される遊技機であって、電源投入時に電源断直前の内容が保持されている保持データにもとづいて遊技状態を復帰させる遊技状態復帰制御を行うことが可能であり、

R A M を有し、遊技進行を制御して、入賞に応じて払い出すべき賞球数を示す払出制御コマンドを出力する遊技制御用マイクロコンピュータと、

R A M を有し、入賞に応じて前記遊技制御用マイクロコンピュータから出力される前記払出制御コマンドにもとづいて賞球払出制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、

遊技機への電源断時に前記遊技制御用マイクロコンピュータおよび前記払出制御用マイクロコンピュータの R A M の記憶内容を保持させるためのバックアップ電源と、

遊技機に供給される電源を監視して、電圧低下を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段とを備え、

前記電源監視手段は、前記検出信号を、前記遊技制御用マイクロコンピュータと前記払出制御用マイクロコンピュータとに出力し、

前記遊技制御用マイクロコンピュータおよび前記払出制御用マイクロコンピュータは、前記電源監視手段からの前記検出信号の入力に応じて、R A M アクセス禁止処理を含む電源断時処理を実行し、

前記遊技制御用マイクロコンピュータは、前記電源断時処理で、出力ポートに出力された信号をクリアする出力ポートクリア処理を実行し、

前記払出制御用マイクロコンピュータは、

電源投入時に、前記 R A M に賞球数の記憶が保持されていたことを条件に、未払出の賞球の賞球払出制御を実行し、

前記払出制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングを、前記遊技制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングよりも遅らせるための遅延時間を作成する遅延手段を備えた

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

そこで、本発明は、複数の電気部品制御基板を備えた構成において、各電気部品制御基板の立ち下げの順序を合理的に管理できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明による遊技機は、入賞領域に遊技球が入賞すると、所定個の賞球が遊技者に払い出される遊技機であって、電源投入時に電源断直前の内容が保持されている保持データにもとづいて遊技状態を復帰させる遊技状態復帰制御を行うことが可能であり、RAMを有し、遊技進行を制御して、入賞に応じて払い出すべき賞球数を示す払出制御コマンドを出力する遊技制御用マイクロコンピュータと、RAMを有し、入賞に応じて遊技制御用マイクロコンピュータから出力される払出制御コマンドにもとづいて賞球払出制御を行う払出制御用マイクロコンピュータと、遊技機への電源断時に遊技制御用マイクロコンピュータおよび払出制御用マイクロコンピュータのRAMの記憶内容を保持させるためのバックアップ電源と、遊技機に供給される電源を監視して、電圧低下を検出したときに検出信号を出力する電源監視手段とを備え、電源監視手段は、検出信号を、遊技制御用マイクロコンピュータと払出制御用マイクロコンピュータとに出力し、遊技制御用マイクロコンピュータおよび払出制御用マイクロコンピュータは、電源監視手段からの検出信号の入力に応じて、RAMアクセス禁止処理を含む電源断時処理を実行し、遊技制御用マイクロコンピュータは、電源断時処理で、出力ポートに出力された信号をクリアする出力ポートクリア処理を実行し、払出制御用マイクロコンピュータは、電源投入時に、RAMに賞球数の記憶が保持されていたことを条件に、未払出の賞球の賞球払出制御を実行し、払出制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングを、遊技制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングよりも遅らせるための遅延時間を作成する遅延手段を備えたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本発明によれば、遊技機を、払出制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングを、遊技制御用マイクロコンピュータが電源断時処理を開始するタイミングよりも遅らせるための遅延時間を作成する遅延手段を備えた構成にしたので、遊技制御用マイクロコンピュータからの払出制御コマンドが受信側の払出制御用マイクロコンピュータで受信されないという事態は生じない効果がある。